

％多い量(廃棄物・スクラップの単純な処理量、

銅量ではない)を処理した。

1 s t 物流センター内にピットヤードが完成 メタルドゥ;500m²を増築し今月から運転

非鉄金属・レアメタル・スーパーアロイ・リサイクル専門商社の(株)メタルドゥ(本社・大阪市西区京町堀3-5-6、藤田國廣・代表取締役社長)は、既に新築になった大阪市此花区常吉の1 s t 物流センター内に、総面積で約500平方メートル、天井高が約9メートルのピットヤードを増築していたのが、このほど完成(写真)した。これは業務展開を円滑にするため、約2カ月を要して増築していたもので、これが完成、コンテナの荷受けを容易に取り扱える広さと、プラズマ切断や分析作業を雨天時にも対応できるという仕様にしたもの。このピットヤードの総工費は約6,500

万円で、運転をこの12月1日から開始している。取扱量は計画どおりに増加しており、前年同期に比べて10%増え月間で約1,800トンになった。

同社は約30年間にわたり、非鉄金属地金の販売と各種レアメタルの回収・再生に取り組んできたが、現在も国内外を問わず、時代と共に変わる資源の有効利用を最大の事業目標として常に新しいリサイクルシステムを考案・推進している。“無”から“有”は生まれませんが“マイナス”は“プラス”に変えることができると信じ、生産から再生までのパイプ役として、更に社会に貢献したい(藤田國廣社長)としている。

